

図書館システムが 新しくなります！

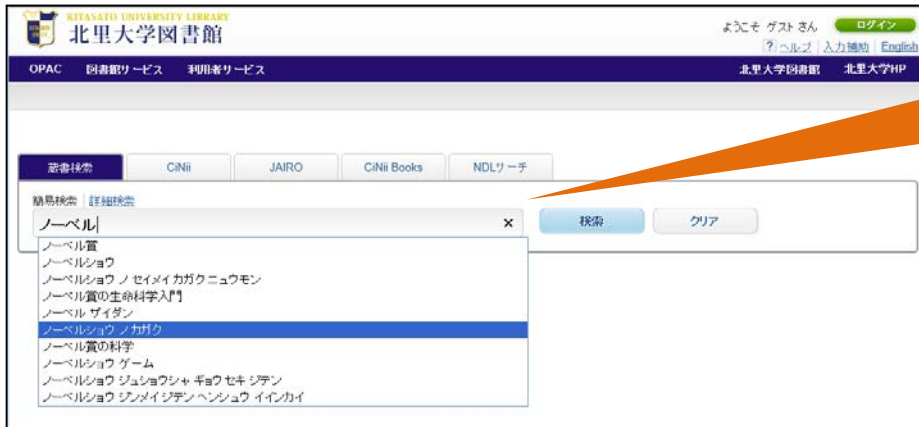
検索スピードが上がる！

検索・絞り込みが便利になる！

各種機能もさらに充実！

新しいOPACの特長 – 充実した検索系機能 –

検索画面



検索機能（入力候補）

キーワードを入力すると登録されている資料名が自動的に表示（サジェスト）されます。

日本語形態解析

入力された検索語を、自動的に日本語の意味で分かちます。例えば「論文の書き方」で検索すると、「論文」「書き方」などのキーワードが書誌中に含まれていればヒットします。

検索タブ切り替え

タブを切り替えれば、検索語はそのまま学外資料も検索されます。

検索結果画面①



ファセット ブラウジング機能

出版年、件名、データ種別、キーワード、言語、所蔵館など様々な切り口で検索結果に対する絞り込みができます。大量にヒットした資料の中から、目的の資料を手早く発見できるようサポートします。

検索タブの種類は？

- 【蔵書検索】 : 図書・雑誌・電子ジャーナル等を一度に検索できます。
- 【CiNii】 : CiNiiのデータを検索できます。
- 【JAIRO】 : 国内機関リポジトリを検索できます。
- 【CiNii Books】 : 他大学の所蔵を検索できます
- 【NDLサーチ】 : 国立国会図書館NDLサーチを検索できます。

検索結果画面②

関連度でのソート

一致度により点数を付け、点数の高いものから順に表示することができ、目的の資料を発見しやすくなります。書名、著者名、出版年の順（昇順・降順）に表示することもできます。

メディア横断検索

図書・雑誌・電子ジャーナル・電子ブック・論文等、形態の異なる資料を一括で検索し、結果を一覧に表示できます。

検索結果詳細画面

電子資料へのリンク

電子ジャーナルや電子ブックの場合、検索結果の詳細画面にある「コンテンツへのリンク」から資料を閲覧することができます。

類似資料検索

目的の資料の詳細画面から、その資料に類似した資料を5件表示します。分類・件名から抽出します。

医学図書館からのお知らせ

- ◆ 2016年9月26日より新しい図書館システムをリリースします。
- ◆ 利用者サービス (My OPAC) へのログインパスワードを登録していた方は、再度設定が必要です。